

このコーナーは、地元を離れ

奈良で生活している学生さんたちに、奈良に来てみての感想や、ふるさとの自慢話、紹介してもらおうというものです。

今回は、2回生の木下雄登さんに答えていただきました。

インタビュー内容

- ① 奈良のすきなこと
- ② 奈良に来て驚いたこと
(地元にはないもの・こと)
- ③ ふるさと紹介
- ④ ふるさとの自慢できること
- ⑤ ふるさとの観光地、おすすめスポット
- ⑥ ふるさとの名物料理・土産

【方言】

- 「か(ん)まん」…かまわない。
- 「しんだい」…疲れている。(精神的に)
- 「たっすい」…しょうもない。
- 「ほなけん」、「～けん」…～だから。

木下雄登

言語・社会コース

社会科教育専修2回生

徳島県
小松島市

とくしまけん
こまつしまし

1. 阿波踊り
2. 鳴門の渦潮
3. すだち
4. フィッシュかつ



1



2



3



4

①自分の住んでいたところと同じような静かな雰囲気があるところ(特に国際学生宿舍周辺)が好きです。また、難波や梅田などの大都市に比較的短時間で行くことができる場所も好きです。

②大学内に鹿が日常的に歩き回っていることには非常に驚きました。奈良公園などの観光地にだけしかいないと思っていたので初めて見たときには少しうれしかったです。また、観光客の多さにも驚きました。普通の休日にもかかわらず、三条通りが人で埋め尽くされた光景を見たときには、奈良には多くの観光客が訪れていると実感しました。

③徳島県は四国の東側に位置していて、奈良や大阪から比較的近い(それでも帰省するときには5時間前後かかります)県です。四国にあるということだけあって、徳島県は田畑などの自然を感じさせてくれるところがあるところにあります。ただ、電車などの交通網があまり発達していないので、移動するときには車をよく使います。

④交通量が多い道路から外れると車があまり通らないので、静かで過ごしやすいたちが挙げられます。また、吉野川という大きな河川があるので飲み水には困らず、その水もおいしい(自分はあまり感じませんでしたが)ところも挙げられます。

⑤観光地ではないのですが、徳島といえばまずは「阿波踊り」が挙げられると思います。8月12日～15日までの4日間は徳島県のような場所で「阿波踊り」が見られ、気分を高揚させてくれます。また、鳴門海峡の自然が生んだ「鳴門の渦潮」や葛類で作った橋「かずら橋」(橋が揺れることもあって怖い)などの観光スポットがあります。

⑥徳島県の名産品としては「すだち」が知られていますが、他にも「なると金時(さつまいも)」や「阿波尾鶏(鶏肉)」などもあります。そして、私がお勧めしたいのは「フィッシュかつ」という徳島県の一部の地域(特に東部)で食べられているローカルフードです。これは、魚のすり身にカレー粉などの香辛料を入れてパン粉をまぶして揚げた食品です。私が徳島にいたときはこれを焼いて焼き肉のたれをつけて食べたり、マヨネーズをつけて食べたりしました。もし、徳島に行く機会があればぜひ食べてみてください。